Lymo Fleet

車両と予定を、
店舗を越えてひとつに

AIエージェント連携による
統合車両管理



2026年10月 | サービス紹介

画面はデモデータを用いたイメージです

新車・中古車・試乗車・代車を
ひとつの車両管理へ



既存システムの情報を集約し、
車両の状態と予定を確認

イメージ

01

車両情報の集約

現在地・状態・稼働率・次の予定

02

カレンダー管理

貸出・予約・整備・移動を一覧に

03

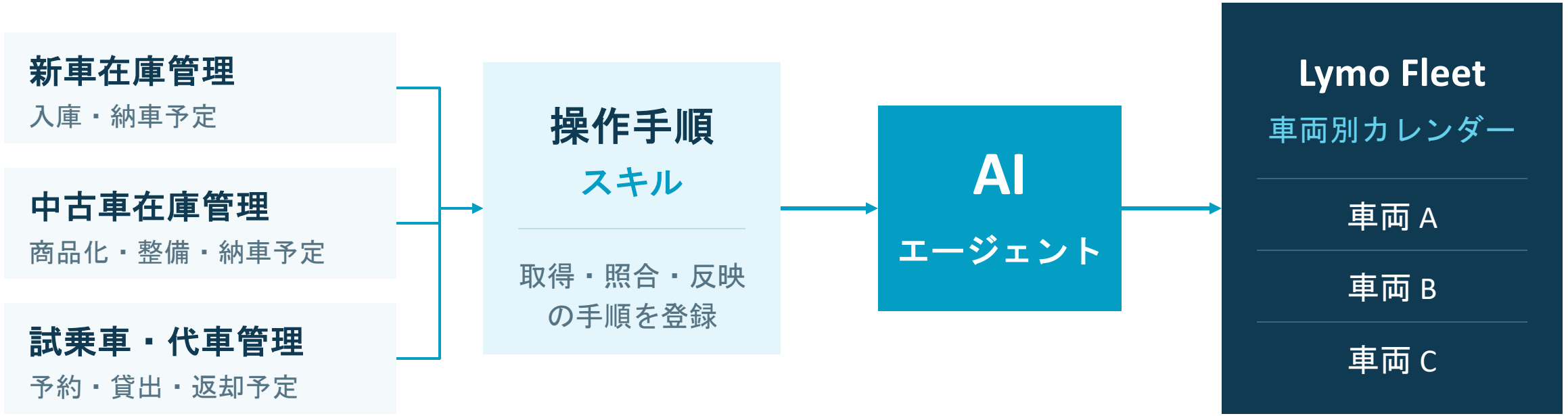
AIによる活用提案

理由を確認して、店舗間移動を判断

AIエージェント連携の仕組み

既存システムの操作手順を登録し、車両単位のカレンダーへ反映

既存システム



画面操作・CSV等で取得。API連携を前提にせず、Fleetへ一方向に同期します。

予定の変更・取消まで反映

登録した手順に沿って、取得から差分反映まで実行

01 → 02 → 03 → 04

情報を取得

画面操作・CSV等で
予定データを取得

車両を照合

車両ID・日時・用途を
そろえる

差分を反映

新しい予定に加え、
変更・取消も反映

結果を確認

更新結果と例外を
担当者が確認

例外は人が確認　照合できない車両、重複する予定、処理エラーの対応をあらかじめ設定

車両の「いま」を一覧で把握

店舗・用途で絞り込み、現在地と次の予定をすぐに確認



検索・絞り込み

車種・ナンバー・店舗・利用者

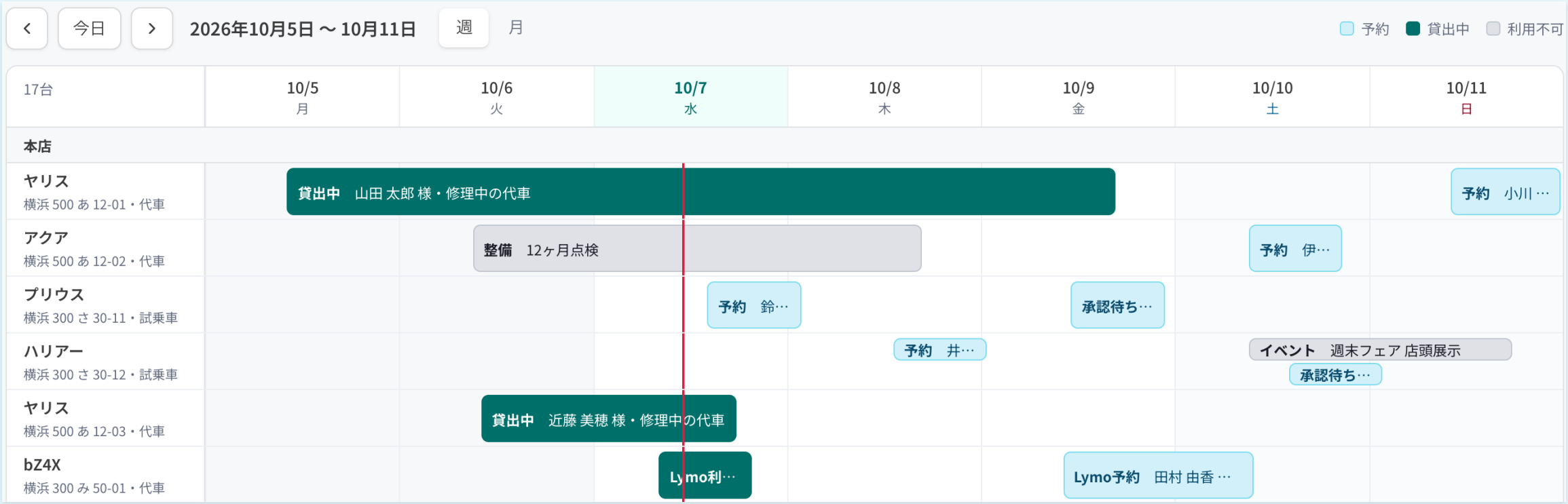
状態と予定を同じ一覧に

所在確認から次の手配まで、判断材料を集約

画面イメージ。表示されている企業・車両・数値・予定はデモデータです。

車両の予定を、店舗横断で確認

貸出・予約・整備・移動を、車両ごとのカレンダーに集約



同じ時間軸で空き状況を見比べ、貸出や店舗間移動の予定を調整

画面イメージ。表示データはデモ用です。

AIが店舗間移動を提案

提案の理由を確認し、担当者が「移動を登録」「見送る」を選択



移動先の需要

代車が必要な店舗と期間

対象車両の状況

予約の有無と稼働率

既存予約への影響

移動できる日程を確認

画面イメージ。提案内の車両・店舗・数値・日付はデモデータです。

日々の車両管理から、空き時間の活用まで

同じ車両情報を、店舗内・店舗間の判断に

01 **店舗で確認**

現在地・状態・次の予定を把握

02 **店舗間で調整**

空き車両と需要を照らし合わせる

03 **Lymoで活用**

空き時間を確認し、提供可否を判断

Lymo連携

空き時間を次の活用機会へ



現在の利用	整備（〜10/8(木)）
用途	代車
所属店舗	本店
現在地	本店
Lymo	非公開
走行距離	31,250 km
年式・色	2022年・シルバー

提供する車両と公開条件を、
車両管理の運用に合わせて設定

提供範囲・公開条件は導入時に確認

運用に合わせた導入プロセス

対象業務を選び、接続先ごとの手順と確認ルールを設定

01

対象を決める

店舗・車両・連携元システム

02

手順を設定する

取得項目・車両照合・操作権限

03

実データで確認する

反映結果・例外時の対応

設定する運用条件

同期頻度 ／ 車両の照合方法 ／ 競合・エラー対応
実行権限と記録 ／ 確認担当

Lymo Fleet

車両の状態と予定を、
ひとつの場所に



株式会社ケーユーホールディングス 御中

イメージ